



東京保健医療専門職大学

リハビリテーション学部

◆理学療法学科 理学療法士国家試験受験資格取得

◆作業療法学科 作業療法士国家試験受験資格取得

GUIDE BOOK 2022

TOKYO

PROFESSIONAL

UNIVERSITY OF

HEALTH SCIENCES



東日本初 理学療法・作業療法の 専門職大学が誕生！

～都市型キャンパスで、新時代の学び～

30年以上にわたり、保健・医療・福祉分野に人間性豊かな専門職を輩出してきた敬心学園が、新たな高等教育機関として制度化された「専門職大学」を開設しました。3万人以上の卒業生を臨床現場や福祉現場に送り出してきたこれまでの教育実績をベースに、高度な実践力と豊かな創造力を兼ね備え、共生社会の実践と発展を支えることができる“実務リーダー”としての理学療法士・作業療法士を育成します。新たな時代の要請に応える新しい専門職大学で、東日本初の“専門職大学で学んだ理学療法士・作業療法士”を目指しませんか？



理事長 小林 光俊

学校法人敬心学園 理事長
社会福祉法人敬心福祉会 理事長
一般社団法人外国人留学生高等教育協会 代表理事
全国専修学校各種学校総連合会 顧問



学長 陶山 哲夫

日本整形外科学会 専門医
リハビリテーション学会
専門医・認定医・指導医・義肢装具判定医
日本障がい者スポーツ協会 理事 医学委員長
日本障がい者スポーツ学会 理事長





Index

アドミッション・ポリシー	01
私たちが東京保健医療専門職大学を選んだ理由	02
教員からのメッセージ	04
学びの特色	06
リハビリテーション学部 理学療法学科	10
リハビリテーション学部 作業療法学科	14
キャンパス紹介	18
周辺エリア紹介	19
組織・団体・地域との連携	20
入学実績校・奨学金・支援制度	21
アクセス・エリアマップ	22

Admission Policy

アドミッション・ポリシー

～学生受入れの方針～

リハビリテーションに対し高い関心を持ち、障がい者や高齢者のみならずあらゆる人々が直面する心身機能・活動・参加や環境因子の諸問題に対して、新たな専門的治療・援助の知識及び技術を学び、多角的・革新的視点を持って社会貢献することを望む学生を受け入れる。

学び直し入学希望者は、保健医療に関心を持ち、基礎学力をベースに、共生社会の実現と発展を意識し、諸問題を解決する能力を実践的に身につけることを目指す人を受け入れる。

- 1) 心身や社会的な諸問題に直面している人々を援助する意欲のある人
- 2) 多様な人々の価値観を認め受入れながら、主体的に考え、自らの意思に基づいて実践する意欲のある人
- 3) 共生社会の実現を意識し、専門的な知識・技術及び幅広い視点で諸問題を解決する能力を実践的に身につける意欲のある人
- 4) コミュニケーションにより、多様な意見の統合を図り、方向性を定めて、実践する意欲のある人
- 5) 保健医療を学ぶための基礎的な学力を有している人

藤田 理緒 理学療法学科2年 八千代松陰高等学校出身

とにかく実習がたくさんあるところがすごく魅力的でした。他にも展開科目が豊富で、たくさんの科目を履修できると感じたからです。将来は医療機関から企業まで幅広い分野で活躍できる理学療法士になりたいです。

自分が一番なりたい
将来像を見つけれられる
大学だと感じました。



朝生 果成 作業療法学科2年 保善高等学校出身

遊びを通じて治療を行う作業療法を見て、作業療法士になろうと思いました。専門学校のみと大学のよさを持っている専門職大学で学び、“この人に治療してもらえてよかった”と言われる作業療法士になりたいです。

”この人に治療してもらえて
よかった”と言われる
作業療法士へ。



私たちが東京保健医療

1期生として、
勉強にも学校行事にも
主体的にチャレンジしたい。



松原 大吾 作業療法学科2年 東京都立日本橋高等学校出身

高校に置いてあったパンフレットで知りました。専門職大学独自の展開科目はもちろん、現場で活躍されている先生方の授業に魅力に感じました。将来は患者様に楽しくリハビリしていただける作業療法士になりたいです。

40名以下の少人数授業で学び、
信頼関係を築ける
作業療法士になりたい。



渡邊 愛矢 作業療法学科2年 二松学舎大学附属高等学校出身

一般大学より実習が多く、高度な実践力を身につけられる点、さらに授業が40名以下であること、手話・美容ケア・経営など展開科目が豊富なことも魅力でした。将来は手話検定やボランティアにもチャレンジしたいです。

落合堂 亜海 理学療法学科2年 日本体育大学柏高等学校出身

障がい者スポーツに興味を持ったことで理学療法士を目指しました。実習が豊富なこと、展開科目が充実していることが、入学の決め手になりました。手話も学んで、たくさんの方とコミュニケーションを取りたいです。

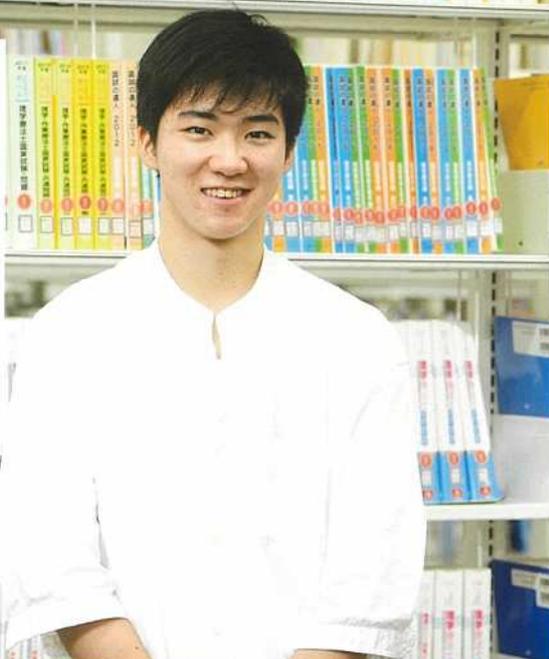
理学療法士になりたい。
与えられるような
元気・勇気・希望を



池田 凜太郎 理学療法学科2年 日本大学豊山高等学校出身

職業専門科目で高度な知識・技術を学んだ上で、展開科目の学びを通じて広い視野で業務に取り組んでみたいとの思いを持ちました。将来は身体機能の回復だけでなく、相手を思いやる懐の深い理学療法士になりたいです。

東日本で初めて開学した
「専門職大学」という場で
理学療法を学べるから。



専門職大学を選んだ理由。

実習時間が長いから、
他の大学よりも
実践的なことが多く学べる。



櫻井 愛子 理学療法学科2年 東京都立第一商業高等学校出身

父がこの大学のことを教えてくれました。実習時間が豊富なので、より実践的なことを学べると思って入学しました。将来は、担当した患者様と一緒に元気に楽しくリハビリできるような理学療法士になりたいです。

実践はもちろん、
経営やマネジメントも
学ぶことができるから。



山口 夏輝 理学療法学科2年 神奈川県立大船高等学校出身

部活でケガをしたとき、患者様に真摯に向き合える理学療法士になりたいと思いました。この大学は他の大学より実習が多くて、しかも管理職になったときに活かせる経営・マネジメントも学べるのがとても魅力でした。

教員Message

理学療法学科



武井 圭一 先生

専門分野
神経理学療法
急性期・回復期における理学療法

略歴
大学病院・大学にて医療における理学療法、
および理学療法教育を展開

“将来、どういう形で社会に貢献しようか？”誰もが悩むことだと思います。私の場合、“運動が好き”という想いから理学療法に出会いました。そして、養成校で学ぶ過程で、運動を治療に活かす運動療法に興味を抱き、医療の中で働く理学療法士を選択しました。大学でのたくさんの出会い、学びから、自分らしい理学療法士像を見つけましょう！



富田 義人 先生

専門分野
運動器理学療法・介護予防・生理人類学

略歴
整形外科疾患の急性期・呼吸器・がん患者・
外来理学療法を展開

15年間理学療法士として臨床業務に従事し、博士課程の公衆衛生学の学びから、「疾患の発生予防に資する視点を伝えたい」という思いを持っています。探求心をもって自ら学び、問題解決できる人材がプロフェッショナルです。多くの同級生との意見交換を通して、プロフェッショナルを育てるべく日々精進してまいります。

杉山 真理 先生

専門分野
生活環境支援理学療法分野
神経理学療法分野

略歴
総合病院、リハビリテーションセンター、
訪問リハを経験

リハビリテーションは、笑顔で楽しく暮らすための支援です。理学療法士は、高齢者や障害児者と共に目標に向かって歩みます。大切なことは、自分自身が元気であることです。元気な人がそばにただで、人は不思議と元気になるものです。皆さんから湧き出るパワーが求められています。一緒に学んでいきましょう！



加藤 剛平 先生

専門分野
地域理学療法、産業理学療法、医療社会学

略歴
病院・在宅等における臨床経験を経て、
教育、相談、研究業務に従事

これまで病気を患った方が入院してから地域に戻るまでの理学療法を実践する中で、「人」と「地域」とを再度結びつける理学療法を提供する仕組みが大切だと考えています。本学では仕組みづくりに役立つ経営学なども本格的に学べます。ぜひ一緒に社会に役立つ理学療法に挑みませんか。



専門の学びをささえる
教員たちが
しっかりとサポートします

本学では「高い職業倫理観をもち、地域社会の保健医療分野の発展に貢献できる人間性豊かな即戦力となる高度専門職業人材の育成」を教育理念として掲げており、その教育理念を実現すべく、研究・教育機関、医療施設、一般企業などでの経験豊富な教員スタッフが、少人数制でしっかりと学生の皆さんの学びをサポートさせていただきます。

副学長 草野 修輔



作業療法学科



井川 大樹 先生

専門分野
身体障害領域

略歴
リハビリ病院や訪問リハの現場で、
脳卒中患者への作業療法を展開

困っている人を助けたいという想いで作業療法士の道を選びました。
作業療法士は、患者様の苦悩や希望といった様々な感情に寄り添う伴走者であり、誰かのために頑張る素晴らしさ、責任の重さ、喜びを共有する心地良さが詰まったやりがいのある職業です。
患者様も自分自身の人生も豊かにする作業療法士を目指して一緒に頑張りましょう。



秋元 美穂 先生

専門分野
高齢期障害領域

略歴
高齢者が利用する医療（病院）や
介護（自宅・施設）サービスに従事

その人らしい人生を送るため、作業療法士は生活に密着したリハビリテーションを提供します。私も高齢者の方々からたくさんの知恵と感動をもらい、やりがいをもって患者様と接してきました。
知恵や工夫を凝らして、高齢者の方々のサポートを専門職として関わってみませんか？作業療法の楽しさを皆さんと一緒に勉強できたら嬉しいです！

佐藤 淳矢 先生

専門分野
身体障害領域

略歴
脳卒中や骨折・外傷など急性期の
身体障害領域の作業療法業務に従事

これまで様々な疾患の患者様に集中治療室から作業療法を行ってきました。作業療法には食事や更衣動作といった日常生活動作への関わりが強い印象があるかもしれませんが、日常生活を遂行するためにはその基盤となる心身機能に目を向けることも重要です。
対象者の生活を医学的視点で支えることのできる魅力的な作業療法士を目指しましょう！



畠山 久司 先生

専門分野
発達障害領域

略歴
療育センターを経て、通所支援施設や
教育センターにて作業療法を展開

これまで、子ども達が生き生きとした生活を送ることができるよう、遊びを通じて作業療法を行ってきました。
作業療法は、目の前の方々の人生に貢献することができる素敵な仕事であるとともに、自分自身を一人の人間としても成長させてくれる仕事です。
目の前の方々の人生にしっかり寄り添える作業療法士になれるよう、一緒に頑張りましょう！



学びの特色①

東日本で唯一の
保健医療系専門職大学です。



年齢・障がいの有無に関わらず、 多様な人々が「共生できる社会の実現と発展」を目指します。

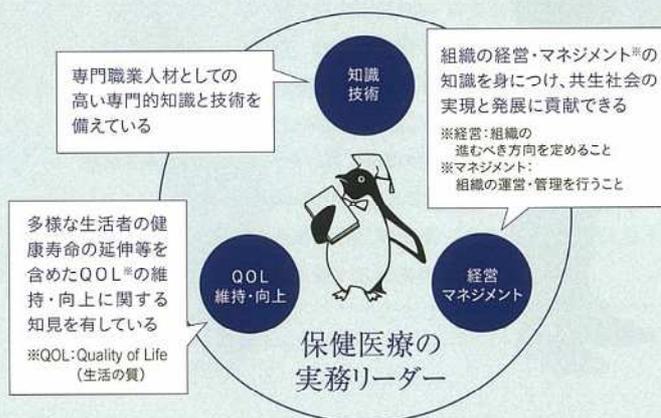
敬心学園では、年齢・障がいの有無に関わらず、多様な生活者が「共生できる社会の実現と発展」が重要であると考えています。しかし、「共生社会」実現の推進を支える保健医療分野が、今後ますます重要性を増していくことが必ずしも認知されていないのが現状です。このため、保健医療分野を成長に導くには、これらの分野に「新た

な価値の創造」を図ることができる人材がますます必要であると私たちは考えています。

このような現状を踏まえ、私たちは「高度な実践力」と「豊かな創造力」を持ち、「共生社会」実現のリーダーとして活躍できる、新たなタイプの専門職業人の養成を図ってまいります。

養成する人材像

少子高齢化、在宅医療の推進、健康寿命の延伸等にともない、保健医療分野では慢性的な人手不足が続いています。また、基準上の人数は満たしているものの、運営上の人数が不足している病院や施設も多く、複雑化・多様化している対象者のニーズに適確に応えることが困難な状況が続いています。これからの保健医療現場で求められるのは、高度な実践力はもちろん、創造力や応用力、さらにはマネジメント力を兼ね備えた人材です。東京保健医療専門職大学では、高い専門的知識・技術に加え、新しい価値を創造できる能力、関連分野を融合したサービスを展開できる能力、QOLの維持・向上に貢献できる能力、実務リーダーとして組織をマネジメントできる能力を有する理学療法士・作業療法士を養成します。



大学マスコット「ティッピー」

「ファースト・ペンギン」は、天敵がいるかもしれない海へ、魚を求めて群れの中から最初に飛び込む勇敢なペンギンのこと。「東京保健医療専門職大学で学ぶ学生、そしてそこで働く教職員にも、ファースト・ペンギンの精神で失敗を恐れず様々なことに挑戦して欲しい」という願いを込めて誕生しました。



新たな高等教育機関「専門職大学」

各業界でのリーダーになれる人を育成するために、実践的な職業教育を行う「大学」が、「専門職大学」です。

東京保健医療専門職大学では、医療、保健、福祉分野の専門的な知識や技術を学びながら、業界を牽引できる実践力も身につけることができます。

専門職大学の特色

大学の制度のなかに、新たな高等教育機関として55年ぶりに創設された「大学」です。

学士【専門職】を付与

卒業時に国際通用性のある学位が付与されます

授業は原則40名以下

教員の目が行き届く少人数での授業です

4割以上の実務家教員

現場に精通した教員が実践的教育を展開します

専門職大学独自の展開科目

専門分野の周辺を学んで応用力を身につけます

特色あるカリキュラム

東京保健医療専門職大学では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる知識・技術を修得させるために、「基礎科目」「職業専門科目」「展開科目」「総合科目」を体系的に配置しています。「基礎科目」で保健医療の専門職として活躍するための知識や教養を涵養し、「職業専門科目」で保健医療の専門職として必要なリハビリテーションに関する専門知識・技術を学修する科目を体系的に配置して、課題解決能力を養います。「展開科目」では「共生福祉論」

の学びをベースに、「隣接他分野」においてQOLの維持・向上や健康寿命の延伸への考えを深め、「組織の経営・マネジメント」において保健医療に関する諸課題の改善に必要な能力を育成します。少数人数制ゼミナール形式の「総合科目」では、保健医療の専門職かつ実務リーダーとして活躍するために、知識・技術の統合を図る科目を通じて学修した内容を深め、問題解決能力を高めます。

実務リーダーとしての期待

就職

- 医療機関 ●介護福祉施設 ●地域包括支援センター
- 訪問リハビリ事業所 ●教育・研究施設 ●スポーツ分野
- 自治体 ●企業 など

総合科目 研究基礎ゼミナール → 研究卒業ゼミナール

基礎科目

共生社会、QOLの維持・向上の基本を学ぶ。その上で専門分野を学ぶのに必要な基礎的な能力を高めるとともに、社会人・職業人としての基本的な能力を身につける。

社会

- 敬心における共生論
- 心理学
- 社会学
- 実務英会話
- 観光学
- 経営学
- 音楽文化論
- 法学
- 国際関係論

組織

- 職業倫理
- チームワーク概論
- リーダーシップ論
- 社会人基礎力
- コミュニケーション論
- 国際協力論

地域・ボランティア

- スポーツボランティア
- 地域ボランティア論
- 地域防災

科学

- 建築・まちづくり
- 統計学序論
- 統計学
- 生物学
- 物理学
- 情報リテラシー
- ICT概論
- 健康科学
- 食と健康
- 化学

理論

職業専門科目

保健医療の専門職として必要なリハビリテーションに関する専門知識・技術を学修。臨床実習のほか、各種実習、演習を適切に配置。実践能力を修得する。

臨床実習

- 理学療法学科
900時間
- 作業療法学科
1260時間

地域
理学療法

地域
作業療法

理学療法
治療学

作業療法
治療学

理学療法
評価学

作業療法
評価学

理学療法
管理学

作業療法
管理学

基礎
理学療法

基礎
作業療法

保健医療福祉と
リハビリテーションの理念

疾病と障害の成り立ち
及び回復過程の促進

人体の構造と機能
及び心身の発達

実践

展開科目

展開力を有した実務リーダーとして活躍するために、「専門領域に隣接する他分野（隣接他分野）」「組織の経営・マネジメント（経営分野）」及び「統合分野」に関する科目を配置する。

隣接他分野

【共通】共生福祉論

- 理学療法学科
- 身体障害への支援システム工学
- コーチングの理論とスポーツとの連携
- 障害者の社会参加とスポーツの教育的活用
- ユニバーサルツーリズムと外出支援
- 手話による聴覚障害者とのコミュニケーション

作業療法学科

- ユニバーサルツーリズムと外出支援
- 美容ケアによるQOLの維持向上
- 音楽療法によるQOLの維持向上
- 身体障害への支援システム工学
- 手話による聴覚障害者とのコミュニケーション

組織の経営・マネジメント

- 実務リーダーのための経営戦略論
- 組織・人材マネジメントの理論と実践
- 保健医療経営
- 実務リーダーのための財務会計
- ビジネスのための法律
- ビジネスのためのIT
- 在宅サービスの事業経営
- 事業計画策定概論
- 総合事業開発

統合分野

● 共生社会の展開と実践

「隣接他分野」と「組織の経営・マネジメント」の学修を総合・統合し、共生社会の維持・向上に貢献できる役割や支援の展開・実践について学修する。

応用

産業界及び地域社会との連携

学びの特色②



1 実習教育を重視

専門職大学で定められている設置基準（600時間）を大きく上回る臨地実務実習の時間を設け、実務リーダーとしての高度な実践力を身につけます。

理学療法学科

900時間

【専門職大学基準：600時間】

作業療法学科

1260時間

【専門職大学基準：600時間】



2 実務家教員が半数以上

専任教員の半数以上が臨床経験豊富な「実務家教員」。様々なキャリアを持つ教員たちが“現場のリアル”を取り入れた授業を展開しています。

専任教員数

52名

※2021年4月時点

リハビリテーション学部



うち実務家教員 50%以上 (29名)

3 少人数制授業×担任制

教員と学生がコミュニケーションをとりやすい少人数制授業を行います（原則40名以下）。さらに担任・副担任制により、きめこまやかなサポートを行います。

専任教員一人あたり学生数

12.3名

(総定員数÷専任教員数)



4 未来を見据えた選択科目

これからの理学療法士・作業療法士に必要な未来を見据えた科目を設置。現代社会のニーズに応える多様な科目を学ぶことで、さらに高度な実践力が身につきます。

理学療法学科

- 予防理学療法
- リハビリテーション医療工学
- アスレティックリハビリテーション
- 被災支援と理学療法

作業療法学科

- 生活行為を支援するための環境整備
- 緩和ケアと作業療法
- 障害児教育と作業療法
- 発達・精神障害領域に対する社会生活力と作業療法

■ 本学のカリキュラムについて

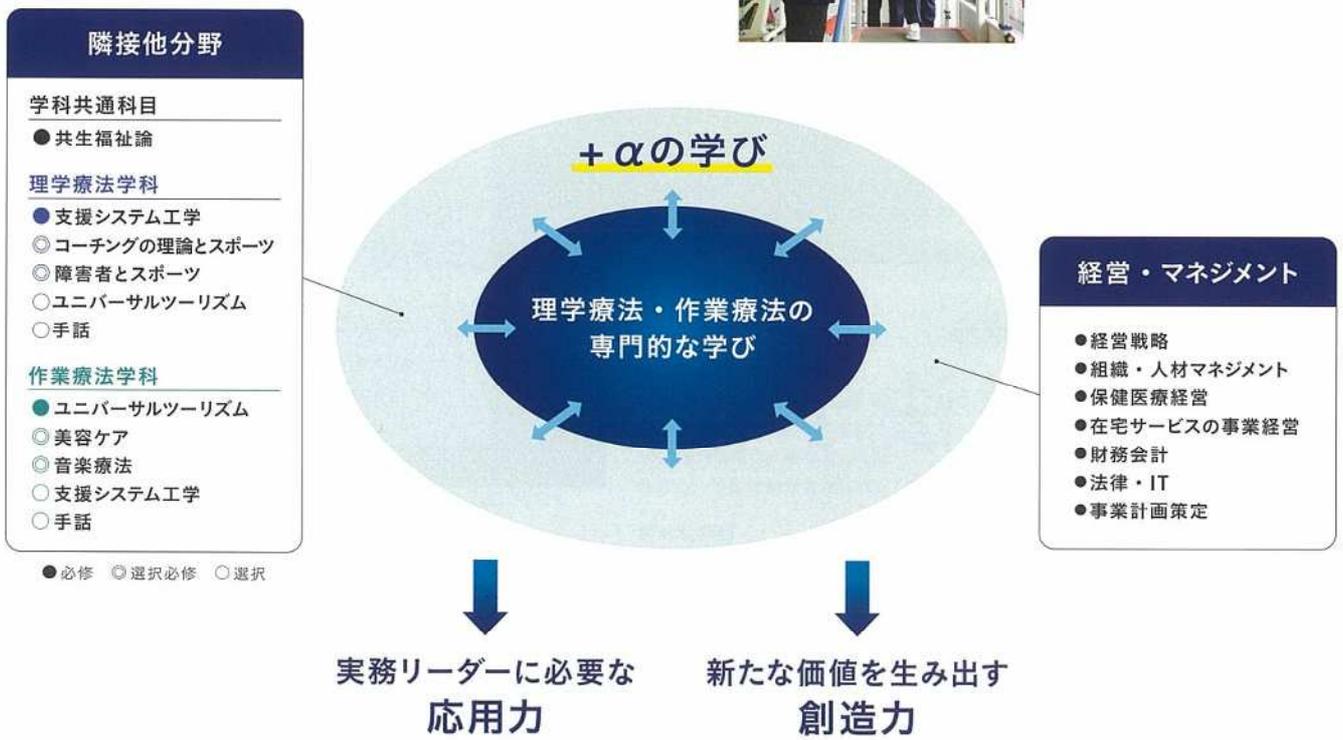
本学は、「高度な実践力」と「豊かな創造力」を持ち、「共生社会」実現の「実務リーダー」の養成を目指しています。そのために保健医療の専門職としての基本を学修し、リハビリテーションに必要な専門的知識や技術を体系的に学修するとともに、臨地実務実習を通して、理論と実践の統合を図り、さらに応用力・創造力・解決力を身につけられるようにカリキュラムを構成しています。ぜひ「実務リーダー」を目指して、共に学修しましょう。



学部長 佐藤 章 教授

5 関連する他分野の 応用的な力を養う展開科目

理学療法・作業療法に関連する他分野についても学び、新たな価値を創造できる応用的な力を身につける、専門職大学ならではの科目群です。



国家試験対策

グループ校である日本リハビリテーション専門学校の国家試験合格ノウハウを継承。合格率100%に導いてきた実力のある教員が国家試験対策を担当し、万全なサポートを行います。

一人ひとりの課題に
寄り添った明確な支援を行います

グループ校である前任の日本リハビリテーション専門学校では、国家試験対策を学校全体で体系立てて実施することにより、国家試験合格率は毎年全国平均を大きく上回る結果となり、合格率100%を達成した年もありました。そのノウハウを構築してきた専任教員が、理学療法学科・作業療法学科それぞれに在籍しています。

新設大学ではありますが、データと経験の蓄積が存分にあり、「あなたは今この分野だけに集中して取り組んで!」と明確に導くことができますので、ぜひ安心してください。



理学療法学科
国家試験対策部会 部会長

重國 宏次 助教

リハビリテーション学部 | 定員80名

理学療法学科



理学療法学科 学科長
田畑 稔

理学療法士とは

理学療法士は、あらゆる方の「健康と幸福を実現する」ため、基本的動作能力の回復を図り、治療体操等の運動を行い、電気刺激や温熱等の物理的手段を加える理学療法を用いることで「尊厳ある自立」や「くらし」をし、さらに守るリハビリテーション専門職です。また、様々な医療従事者と多職種チームを組んで、健康増進のほかスポーツ障害・介護予防等の健康づくりを推進していく役割も担う将来有望な医療職でもあります。

【取得可能資格】

理学療法士国家試験受験資格 / 初級障がい者スポーツ指導員 / 社会福祉主事任用資格

カリキュラム Curriculum

学年	基礎科目		職業専門科目			
1年次	社会	<ul style="list-style-type: none"> ● 敬心における共生論 ● 心理学 ● 社会学 ● 実務英会話 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営学 ○ 音楽文化論 ○ 法学 ○ 国際関係論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 解剖学Ⅰ ● 解剖学Ⅱ ● 解剖学実習 ● 生理学Ⅰ ● 生理学Ⅱ ● 生理学実習 		
	組織	<ul style="list-style-type: none"> ● 職業倫理 ● チームワーク概論 ○ リーダーシップ論 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会人基礎力 ○ コミュニケーション論 		<ul style="list-style-type: none"> ● 運動学Ⅰ ● 人間発達学 ● 臨床心理学 ● 栄養学 ● リハビリテーション医学 ● リハビリテーション概論 	
	地域・ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツボランティアⅠ ○ 地域ボランティア論 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災 			<p>PICK UP! 運動器理学療法評価学実習</p> <p>単に検査・測定を実施するだけではなく、結果の記載方法や結果の解釈の方法についても学び、目標設定やプログラム立案も実践します。</p> 
	科学	<ul style="list-style-type: none"> ● 建築・まちづくり ● 統計学 ● 生物学 ● 物理学 ○ 統計学序論 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報リテラシー ○ 健康科学 ○ 食と健康 ○ 化学 			
2年次	社会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観光学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運動学Ⅱ ● 運動学実習 ● 運動生理学 ● 整形外科学 ● 神経内科学 ● 内科学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 救急救命の基礎 ● 理学療法管理学Ⅰ ● 運動器理学療法評価学 ● 運動器理学療法評価学実習 ● 神経理学療法評価学 ● 神経理学療法評価学実習 		
	組織	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国際協力論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常生活活動学 ● 日常生活活動学実習 ● 運動器理学療法学 ● 運動器理学療法学実習 ● 神経理学療法学 ● 神経理学療法学実習 			
	地域・ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツボランティアⅡ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 理学療法管理学Ⅱ ● 理学療法管理学実習 ● 内部障害理学療法評価学 			
	科学	<ul style="list-style-type: none"> ○ ICT概論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康寿命の延伸 ● 在宅医療・介護の推進 ● 生活環境学 ● 地域連携学 ● 地域理学療法学 ○ 予防理学療法 ○ リハビリテーション医療工学 ○ アスレティックリハビリテーション ○ 被災支援と理学療法 			
3年次	<p>PICK UP! スポーツボランティアⅠ</p> <p>ボランティアの概要や社会的役割を理解した上で、スポーツボランティアの概要や障がい者スポーツについて理解を深めます。</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ● 痛理学 ● 精神医学 ● 小児科学 ● 老年医学 ● 薬理学 ● 公衆衛生学 ● 地域共生のための連携活動Ⅰ ● 理学療法研究法 ● 理学療法管理学Ⅱ ● 内部障害理学療法評価学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 内部障害理学療法評価学実習 ● 物理療法学 ● 物理療法学実習 ● 義肢装具学 ● 義肢装具学実習 ● 内部障害理学療法学 ● 内部障害理学療法学実習 ● 小児理学療法学 ● 高齢者理学療法学 ● スポーツ理学療法学実習 		
	4年次		<ul style="list-style-type: none"> ● 地域共生のための連携活動Ⅱ 			

理学療法の専門性を活かし、現場の中核として

社会の変化に対応できる実務リーダーを養成

地域における保健医療の一体的なサービスが展開され、理学療法士に求められる役割は拡大しています。東京保健医療専門職大学では、共生社会の実現と発展に寄与できる実務リーダーとしての理学療法士を育成します。基礎科目において医療人としての幅広い教養や倫理観を醸成しながら、職業専門科目においては、基準の600時間を大幅に上回る「900時間」の臨地実務実習を通じて、専門職業人材とし

ての高い専門的知識と技術を身につけます。展開科目では、共生福祉論・支援システム工学・コーチング・スポーツ・障害者の社会参加といった「隣接他分野」の学びを通じて、多様な生活者のQOL (Quality of life: 生活の質) の維持・向上に寄与できる知見を身につけながら、「組織の経営・マネジメント」の学びを通じて実務リーダーに欠かせない資質を身につけます。

ディプロマ・ポリシー ～卒業認定・学位授与の方針～

■ 保健医療分野の専門性

理学療法に関わる専門的な知識や技術を修得し、様々な疾患や障害により理学療法を必要とする対象者に対し、適切で専門的な理学療法を行い、社会適応するための支援ができる。

■ 共生社会の理解

理学療法専門職としての役割に加え、共生社会の理念を実践する理学療法士としての自覚を持ち、組織や地域社会に貢献することができる。

■ 課題解決力

身体運動に関する医療専門職である理学療法士として、対象者の立場や背景、ニーズ等を把握した上で、適切に病態や障害を評価し、運動機能の回復・維持等に対する課題解決に取り組むことができる。

■ 応用力

理学療法専門性である身体運動分野等に隣接する他分野へ視野を広げ、対象者のQOL維持・向上や健康寿命の延伸に向けた理学療法の応用・展開に取り組むことができる。

■ 組織における経営・マネジメント力

保健医療経営や理学療法に取り組む組織・人材マネジメント等に関する基礎知識を身につけ、保健医療経営やマネジメント等の課題に幅広く対応できる。

カリキュラム・ポリシー ～教育課程編成・実施の方針～

■ 基礎科目

理学療法士として活躍するための知識や教養を涵養する科目を配置する。共生社会、QOLの維持・向上についての基本を学ぶ。その上で、理学療法を学ぶための基礎的な能力を高める科目、社会人・職業人としての基本的な能力を養う科目を配置する。

■ 職業専門科目

高度化かつ多様化する保健医療分野において、基本的な医学的知識を身につけた上に、理学療法に関する専門性を多面的な観点から学ぶ。加えて、より質の高い理学療法を提供するため、保健医療に関する制度の理解、組織運営に関するマネジメント能力を養うと共に、科学的な根拠に基づき、より安全かつ効果的な理学療法を提供できる能力を育成するための理学療法専門科目を体系的に配置する。

■ 展開科目

理学療法の専門的な知識や技術に加え、展開力を有した理学療法の実務リーダーとして活躍するために、「理学療法に隣接する他分野（隣接他分野）」「組織の経営・マネジメント（経営分野）」及び「統合分野」に関する科目を配置する。隣接他分野では、「共生福祉論」を学んだ上で、「身体障害への支援システム工学」など理学療法と融合することで活躍の場を広げる科目を配置し、QOLの維持・向上や健康寿命の延伸への考えを深め、複眼的な視点や新たな発想力を養う。経営分野では、基本的な経営・マネジメントを学ぶ科目と、保健医療に関する経営・マネジメントを学ぶ科目を配置し、所属する組織における諸課題の改善に必要な能力を育成する。統合分野では、隣接他分野と経営分野の学修を統合し、共生社会の実現に貢献しうる役割やサービスを考えることができる能力を育成する。

■ 総合科目

これまでに修得した理学療法の知識と技術を統合し、専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を総合的に向上させることを目的とする。3年次以降、実験・調査とその解析等の一連の研究課程を体験し、課題解決力・応用力を身につける。

●必修科目 ○選択必修科目 ○選択科目

	展開科目		総合科目
	隣接他分野	組織の経営・マネジメント	
●見学実習(1週間)	●共生福祉論	●実務リーダーのための経営戦略論 ●組織・人材マネジメントの理論と実践 ○実務リーダーのための財務会計I	
PICK UP! 見学実習 1週間にわたり臨床実習施設に向き、施設の役割や機能を理解するとともに、医療従事者としての心構えや立場を深め、理学療法士としての責務を認識します。		PICK UP! 実務リーダーのための経営戦略論 経営戦略の基本概念を、経営理念と経営ビジョンとの関係を交えて理解します。また各分野の実務家講師による講義と意見交換を通じて経営戦略を理解します。	
●検査・測定実習(2週間)	●身体障害への支援システム工学I ○コーチングの理論とスポーツとの連携I ○障害者の社会参加とスポーツの教育的活用I ○ユニバーサルツーリズムと外出支援I ○手話による聴覚障害者とのコミュニケーションI	●実践マーケティング戦略 ●保健医療経営I ○実務リーダーのための財務会計II ○ビジネスのための法律 ○ビジネスのためのIT ○在宅サービスの事業経営	
	●身体障害への支援システム工学II ○コーチングの理論とスポーツとの連携II ○障害者の社会参加とスポーツの教育的活用II ○ユニバーサルツーリズムと外出支援II ○手話による聴覚障害者とのコミュニケーションII	○保健医療経営II ○事業計画策定概論	●理学療法研究基礎ゼミナールI ●理学療法研究基礎ゼミナールII
	統合分野 ●共生社会の展開と実践		
●評価実習(8週間) ●総合実習(8週間) ●地域実習(1週間)		○総合事業開発	●理学療法研究卒業ゼミナールI ●理学療法研究卒業ゼミナールII

4年間のスケジュール

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次 基礎力を徹底的に習得。2月の見学実習で雰囲気を感じます。	●入学式				●前期定期試験 夏休み	●後期開始(9月下旬)		●学園祭 ●学術大会			●後期定期試験 見学実習	
2年次 専門基礎分野で知識を高め、検査・測定実習で実践力を向上させます。					●前期定期試験 夏休み	●後期開始(9月下旬)		●学園祭 ●学術大会			●後期定期試験 検査・測定実習	
3年次 専門分野の学習で対応力を強化。展開科目の学びで応用力を身につけます。					●前期定期試験 夏休み	●後期開始(9月下旬)		●学園祭 ●学術大会			●後期定期試験	
4年次 徹底した臨床実習で即戦力を養成。国家試験の合格を目指します。	評価実習		総合実習				地域実習				●国家試験	●卒業式

1年次の時間割例

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1時限 9:00～10:30	リハビリテーション概論	解剖学I		スポーツボランティアI	リハビリテーション医学
2時限 10:40～12:10	生物学	実務英会話	経営学		心理学
昼休み 12:10～13:00					
3時限 13:00～14:30	社会学			生理学I	
4時限 14:40～16:10			建築・まちづくり	基礎理学療法概論	食と健康
5時限 16:20～17:50		地域福祉論	職業倫理		

学生VOICE



理学療法学科1年
有竹 創
横須賀学院高等学校出身

40人以下の少人数授業のため、クラスメイトと交流も深めやすく、入学後すぐに友人ができました。東京保健医療専門職大学は実習時間が豊富で、実践力が身につけられるところが魅力です。1年生の後期には見学実習があるため、今から楽しみです。



理学療法学科2年
大杉 優佳
東京高等学校出身

学生と先生との距離が近く、授業中はもちろん、授業以外の時間でも気軽に質問ができます。先生方はとても丁寧に説明して下さいます。将来は、東京保健医療専門職大学で学んだ知識を活かし、患者様にたくさんの笑顔を届けられる理学療法士になりたいです。

教員紹介



学長
陶山 哲夫教授
 ●敬心における共生論
 ●リハビリテーション医学



学科長
田畑 稔教授
 ●内部障害理学療法学
 ●理学療法研究
 卒業ゼミナールⅠ・Ⅱ



照井 直人教授
 ●生理学Ⅰ・Ⅱ
 ●生理学実習



灰田 信英教授
 ●基礎理学療法概論
 ●基礎理学療法評価学



五十嵐 広明教授
 ●生物学
 ●解剖学Ⅰ・Ⅱ



沼田 憲治教授
 ●運動学Ⅰ
 ●神経理学療法評価学



佐久間 肇教授
 ●内科学
 ●薬理学



西澤 達夫教授
 ●ICT概論
 ●身体障害への
 支援システム工学Ⅰ・Ⅱ



江幡 真史教授
 ●実務リーダーのための
 経営戦略論



清宮 清美教授
 ●高齢者理学療法学
 ●生活環境学



宮地 恵美子教授
 ●経営学
 ●実践マーケティング戦略



岩本 浩二教授
 ●運動学Ⅰ・Ⅱ
 ●運動療法学総論



副学部長 教務部長
鳥居 昭久准教授
 ●リハビリテーション概論
 ●運動器理学療法学



安田 和弘准教授
 ●神経理学療法学
 ●理学療法研究
 卒業ゼミナールⅠ・Ⅱ



大塚 幸永講師
 ●理学療法管理学Ⅰ・Ⅱ
 ●地域理学療法学



中村 泰規講師
 ●運動器理学療法学実習
 ●共生社会の展開と実践



大矢 暢久講師
 ●チームワーク概論
 ●物理療法学



杉山 真理講師
 ●スポーツボランティアⅠ・Ⅱ
 ●日常生活活動学



五嶋 裕子講師
 ●統計学序論
 ●統計学



加藤 剛平講師
 ●基礎理学療法評価学実習
 ●理学療法研究
 卒業ゼミナールⅠ・Ⅱ



森本 晃司講師
 ●スポーツ理学療法学実習
 ●アスレティック
 リハビリテーション



武井 圭一講師
 ●運動器理学療法
 評価学実習
 ●理学療法研究
 卒業ゼミナールⅠ・Ⅱ



田中 直樹講師
 ●運動生理学
 ●理学療法研究法



富田 義人講師
 ●予防理学療法
 ●地域連携学



有蘭 暢子助教
 ●手話による聴覚障害者との
 コミュニケーション
 Ⅰ・Ⅱ



有本 邦洋助教
 ●評価実習
 ●総合実習



重國 宏次助教
 ●評価実習
 ●総合実習

作業療法士としての高度な専門性・実践力と

豊かな応用力・創造力を備えた実務リーダーを養成

作業療法士は、子どもから高齢者まであらゆる年代の方々に、より健康でいきいきと生活していただくための支援ができる専門職として期待されています。東京保健医療専門職大学では、多様な生活者が活躍できる共生社会の実現と発展を目指し、自立生活の視点から幅広い対象に支援のできる実務リーダーとしての作業療法士を育成します。基礎科目において医療人としての幅広い教養や倫理観を醸成しながら、職業専門科目においては、基準の600時間を大幅に上回る「1,260時間」の臨

地実務実習を通じて、専門職業人材としての高い専門的知識と技術を身につけます。展開科目では、共生福祉論・ユニバーサルツーリズム・美容ケア・音楽療法・支援システム工学・手話といった「隣接他分野」の学びを通じて、多様な生活者のQOL(Quality of life:生活の質)の維持・向上に寄与できる知見を身につけながら、「組織の経営・マネジメント」の学びを通じて実務リーダーに欠かせない資質を身につけます。

ディプロマ・ポリシー ～卒業認定・学位授与の方針～

■ 保健医療分野の専門性

作業療法に関する専門的な知識や技術を修得し、身体的及び精神的なリハビリテーションを必要とする対象者に、日常生活・社会生活を実現するための支援ができる。

■ 共生社会の理解

作業療法の専門職としての役割に加え、共生社会の理念を実践する作業療法士としての自覚を持ち、組織や地域社会に貢献することができる。

■ 課題解決力

生活支援を行う医療専門職である作業療法士として、適切な評価を通して、対象者が実現したい生活行為等を把握し、日常生活・社会生活に必要な能力の維持・回復等に関する課題解決に取り組むことができる。

■ 応用力

作業療法の専門性である生活支援分野等に隣接する他分野へ視野を広げ、対象者のQOL維持・向上や健康寿命の延伸に向けた作業療法の応用・展開に取り組むことができる。

■ 組織における経営・マネジメント力

保健医療経営や作業療法に取り組む組織・人材マネジメント等に関する基礎知識を身につけ、保健医療経営やマネジメント等の課題に幅広く対応できる。

カリキュラム・ポリシー ～教育課程編成・実施の方針～

■ 基礎科目

作業療法士として活躍するための知識や教養を涵養する科目を配置する。他人を敬う心の大切さを踏まえ、敬心学園理念を理解し、QOLの維持・向上についての基本を学ぶ。その上で、作業療法を学ぶための基礎的な能力を高める科目に加え、責任感や使命感を持った職業人材を育成するために必要な科目を配置する。

■ 職業専門科目

作業療法士として必要なリハビリテーションに関する専門知識・技術を学修する科目を体系的に配置する。対象者を敬い、多職種や地域との連携や協働をしながら作業療法に取り組むことができる能力を養う教育を行う。

■ 展開科目

作業療法の専門的な知識や技術に加え、展開力を有した実務リーダーとして活躍するために、「作業療法に隣接する他分野（隣接他分野）」、「組織の経営・マネジメント（経営分野）」及び「統合分野」に関する科目を配置する。隣接他分野では、「共生福祉論」を学んだ上で、「ユニバーサルツーリズムと外出支援」など作業療法と融合することで活躍の場を広げる科目を配置し、QOLの維持・向上や健康寿命の延伸への考えを深め、複眼的な視点や新たな発想力を養う。経営分野では、基本的な経営・マネジメントを学ぶ科目と、保健医療に関する経営・マネジメントを学ぶ科目を配置し、所属する組織における諸課題の改善に必要な能力を育成する。統合分野では、隣接他分野と経営分野の学修を統合し、共生社会の実現に貢献しうる役割やサービスを考えることができる能力を育成する。

■ 総合科目

基礎科目、職業専門科目、展開科目で学修した知識・技術を統合し、実務リーダーとして活躍できる作業療法士の育成を図る科目を配置する。卒業研究を通じた科学的な思考過程を追求する姿勢を身につける。

● 必修科目 ○ 選択必修科目 ○ 選択科目

	展開科目		総合科目
	隣接他分野	組織の経営・マネジメント	
<ul style="list-style-type: none"> ● 体験実習Ⅰ(1週間) ● 体験実習Ⅱ(1週間) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 共生福祉論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実務リーダーのための経営戦略論 ● 組織・人材マネジメントの理論と実践 ○ 実務リーダーのための財務会計Ⅰ 	
<p>PICK UP! 体験実習Ⅰ</p> <p>入学後早期(5月)から、特徴の異なる5施設を1日ずつ見学し、現場の作業療法士がどのような対象にどのような作業療法を実践しているのか理解します。</p> 		<p>PICK UP! 音楽療法によるQOLの維持向上Ⅰ</p> <p>介護予防や在宅医療を含む医療福祉の様々な現場で行われている音楽療法を体験的に学び、対象者のQOL維持向上のために音楽をどのように活用できるかを考えます。</p> 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 評価実習Ⅰ(2週間) ● 評価実習Ⅱ(2週間) 	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニバーサルツーリズムと外出支援Ⅰ ○ 美容ケアによるQOLの維持向上Ⅰ ○ 音楽療法によるQOLの維持向上Ⅰ ○ 身体障害への支援システム工学Ⅰ ○ 手話による聴覚障害者とのコミュニケーションⅠ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実践マーケティング戦略 ● 保健医療経営Ⅰ ○ 実務リーダーのための財務会計Ⅱ ○ ビジネスのための法律 ○ ビジネスのためのIT ○ 在宅サービスの事業経営 	
	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニバーサルツーリズムと外出支援Ⅱ ○ 美容ケアによるQOLの維持向上Ⅱ ○ 音楽療法によるQOLの維持向上Ⅱ ○ 身体障害への支援システム工学Ⅱ ○ 手話による聴覚障害者とのコミュニケーションⅡ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健医療経営Ⅱ ○ 事業計画策定報告論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業療法研究基礎ゼミナールⅠ ● 作業療法研究基礎ゼミナールⅡ
	<p>統合分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 共生社会の展開と実践 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 総合実習Ⅰ(8週間) ● 総合実習Ⅱ(8週間) ● 地域実習(2週間) 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合事業開発 	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業療法研究卒業ゼミナールⅠ ● 作業療法研究卒業ゼミナールⅡ

4年間のスケジュール

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次 基礎力を徹底的に習得。入学直後の実習・見学で雰囲気をつかみます。	●入学式	体験実習Ⅰ			●前期定期試験	●後期開始(9月下旬) 体験実習Ⅱ 夏休み		●学園祭 ●学術大会			●後期定期試験	
2年次 専門基礎分野で知識を高め、評価実習で実践力を向上させます。					●前期定期試験	●後期開始(9月下旬) 夏休み		●学園祭 ●学術大会	●後期定期試験	評価実習Ⅰ	評価実習Ⅱ	
3年次 専門分野の学習で対応力を強化。展開科目の学びで応用力を身につけます。					●前期定期試験	●後期開始(9月下旬) 夏休み		●学園祭 ●学術大会			●後期定期試験	
4年次 徹底した臨床実習で即戦力を養成。国家試験の合格を目指します。	総合実習Ⅰ		総合実習Ⅱ			地域実習	地域作業療法実習(地域実習終了後)				●国家試験	●卒業式

1年次の時間割例

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1時限 9:00～10:30		リーダーシップ論		地域防災	基礎作業学演習Ⅰ
2時限 10:40～12:10	心理学		建築・まちづくり		
昼休み 12:10～13:00					
3時限 13:00～14:30	生理学Ⅰ	コミュニケーション論	作業療法学概論	作業療法管理学Ⅰ	生物学
4時限 14:40～16:10		解剖学Ⅰ		音楽文化論	
5時限 16:20～17:50	社会学		職業倫理		

学生VOICE



作業療法学科1年
峯尾 歩果
 クラーク記念国際高等学校出身

人見知りで初対面の人と話すのが得意ではないのですが、同級生がみんな優しく、分け隔てなく話せています。将来は、相手の想い、価値観、背景に寄り添い、患者様に自信を持ってもらえるよう、何度でも支えられる作業療法士になりたいです。



作業療法学科2年
原澤 仁
 神奈川県立舞岡高等学校出身

高校よりも勉強が専門的になっている分、授業はとても難しいですが、先生方とコミュニケーションが取りやすいため気軽に相談ができます。美容ケアなどの展開科目を学び、新たな解決法を見出せる応用的な知識を身につけていきたいです。

教員紹介



副学長
草野 修輔 教授
●神経内科学
●運動生理学



学部長 学科長
佐藤 章 教授
●作業療法学概論
●作業療法管理学



山田 孝 教授
●作業療法学各論
●作業療法評価学総論



佐々木 博之 教授
●解剖学
●解剖学実習



桒崎 都代子 教授
●精神機能作業療法評価学
●精神機能作業療法治療学



柳澤 孝主 教授
●共生福祉論
●共生社会の展開と実践



片岡 幸彦 教授
●組織と人材マネジメントの理論と実践
●コーチングの理論とスポーツの連携



佐々木 清子 教授
●発達障害治療学
●人間発達学



星 克司 教授
●身体機能作業療法評価学
●日常生活活動支援治療学



若原 圭子 教授
●観光学
●ユニバーサルツーリズムと外出支援



宮田 雅之 教授
●経営学
●実践マーケティング戦略



副学科長
近野 智子 准教授
●運動学
●高次脳機能作業療法治療学



里村 恵子 准教授
●チームワーク概論
●作業療法管理学



坂本 俊夫 准教授
●運動学
●身体機能作業療法治療学



猪股 英輔 准教授
●地域作業療法学
●作業療法研究ゼミナール



菊地 みほ 准教授
●地域ボランティア論
●地域福祉論



小野寺 哲夫 准教授
●心理学
●臨床心理学



齋藤 久恵 講師
●精神機能作業療法治療学演習
●地域共生のための連携活動



平野 夏子 講師
●音楽文化論
●音楽療法によるQOLの維持向上



井口 佳晴 講師
●日常生活評価学
●日常生活動作学演習



秋元 美穂 講師
●基礎作業学演習
●高齢期作業療法治療学



河邊 宗知 助教
●地域作業療法学実習
●体験実習



佐藤 淳矢 助教
●運動学実習
●身体機能作業療法学実習



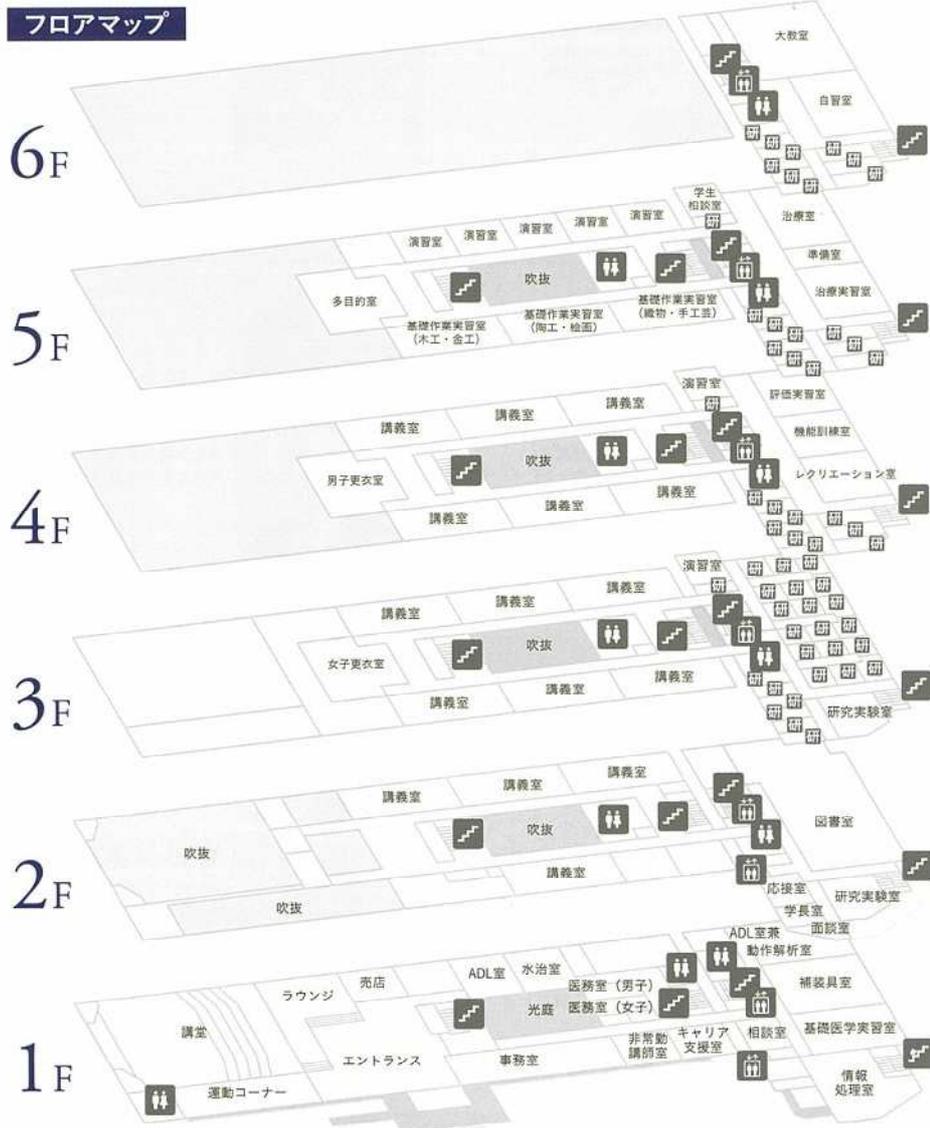
井川 大樹 助教
●基礎作業学演習
●運動学実習



畠山 久司 助教
●運動学実習
●地域作業療法学実習

キャンパス紹介

フロアマップ



※2021年4月現在

個人研究室 (Personal Research Room) トイレ (Toilet) エレベーター (Elevator) 階段 (Staircase)



一般教室



講堂



動作解析室



機能訓練室



学生相談室



大学の周辺には、多数の

オリンピック・パラリンピック競技会場があります！

キャンパスのある東京都江東区は、オリンピック・パラリンピックの競技会場が最も多いことで知られています。スポーツの盛んな江東区で学んでみませんか？

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 有明アリーナ | 6 海の森水上競技場 |
| 2 有明体操競技場 | 7 海の森クロスカントリーC |
| 3 有明アーバンスポーツパーク | 8 夢の島公園アーチェリー |
| 4 有明テニスの森 | 9 東京辰巳国際水泳場 |
| 5 青海アーバンスポーツパーク | 10 東京アクアティクスセンター |

東京保健医療専門職大学のお膝元！

東陽町さんぽ

キャンパスのある東陽町は、緑豊かな公園やグルメスポットもたくさん。授業の合間に街歩きしてみませんか？



木場公園は広くて気持ちいいです。天気のいい日には、ピクニックやコートを使用したスポーツも楽しめます。

理学療法学科2年
平井 あい
二松学舎大学附属高等学校出身



木場公園

東京都江東区木場4・5丁目・平野4丁目



癒いのひとときが過ごせる「緑のオアシス」。

テニスコートや植物園、バーベキュー広場も。

2



白いお家の小さなアトリエ
東京都江東区東陽5-25-13



路地裏のおしゃれなギャラリーカフェ。南仏の店内でカフェメニューが楽しめる。



キャンパス周辺は落ち着いていて静かです。飲食店が多いので、いろいろなランチが楽しめます。

理学療法学科2年
福島 結衣
飯田風越高等学校出身

3

深川ギャザリア
東京都江東区木場1丁目5-25



スーパーや映画館、飲食店も充実。

木場駅からすぐの場所にあるショッピングモール。

1日のスケジュール

8:50



通学

地下鉄東西線「東陽町駅」から歩いて10分なので、すごく通いやすいです！東京23区内だけキャンパスの周りはとても静か。学びやすい環境です。

12:10



昼休み

キャンパス内に売店があるので、そこでランチを買って友だちと一緒に食べています。1階のホールは日当たりもよく、気持ちよく過ごすことができます。

13:00



実習授業

やっぱり実技系の授業が多いのは専門職大学ならではの。授業は全て40名以下なので、自然と先生との距離が近くなり、授業中でも気軽に質問できます。

16:10



自習

キャンパス内にはたくさんの自習スペースがあるので、空き時間や放課後に友だち同士で自習できます。先生も気軽に声をかけてくれるんですよ！

組織・団体・地域との連携

専門職大学は地域や組織との連携を強く求められて誕生した高等教育機関です。
 本学でも様々な組織や団体と連携することにより、教育課程の充実と地域の発展に繋げていきます。



教育課程連携協議会

本学では、専門職大学設置基準第11条「産業界及び地域社会との連携により、教育課程を編成し、及び円滑かつ効果的に実施するため、教育課程連携協議会を設けるものとする」に基づき、2020年4月に「教育課程連携協議会」を設置しました。

年2回開催される本協議会では、本学のカリキュラムや実習に関して各委員の方々からご意見を募りながら、教育課程のさらなる充実に繋げています。

教育課程連携協議会の構成

区分	概要	人数
教職員	本学教職員	5名
職業	理学療法士・作業療法士の職能団体より各1名	2名
地域	江東区福祉部地域ケア推進課 職員	1名
協力	実習受入先の関係者	8名
	産業界から授業の共同開発を行った企業の代表者	1名
その他	リハビリテーション、社会福祉分野の学識経験者	3名
合計		20名

認知症サポーター養成講座

本学キャンパスが位置する江東区塩浜地区において、高齢者やそのご家族へのサポート活動をされている「塩浜長寿サポートセンター」のご協力により、「認知症サポーター養成講座」が開講されました。

認知症サポーターは、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする役割を果たします。本学の学生は全員受講しており、修了の証として「オレンジリング」が手渡されます。今後も地域連携の一環として、塩浜長寿サポートセンター様と関係性を強化していきます。



野口医学研究所との包括提携

2021年1月、本学と一般社団法人野口医学研究所（東京都港区、代表理事 浅野嘉久）が包括連携協定を締結し、調印しました。今後、相互の連携を強化し、本学が目指す「共生社会の実務リーダー」の育成をさらに推進します。まずはこの度の連携を通して、本学の学生に対する海外研修等に関してご支援をいただく計画です。

【今後連携していく具体的な取組み】

1. 学生の海外留学支援に関するもの
2. 学生への奨学金支援に関するもの
3. 調査・研究支援に関するもの
4. 社会貢献活動に関するもの
5. その他寄付講座の開設など



教員VOICE

専門職大学の大きな特徴として、大学と企業・地域社会との連携した活動を教育に反映させる仕組みが挙げられます。本学においては、江東区をはじめ、関係諸団体との連携により、様々な形で学生が社会参加できる仕組みを構築しています。そして、理学療法や作業療法の専門性に加えて、積極的に地域社会で活動できる人材養成に取り組んでいます。



教務部長
 地域貢献・地域連携企画部会 部会長
 鳥居 昭久 准教授

入学実績校 (2020年～2021年)

関東地方

【東京都】

浅草高等学校
飛鳥高等学校
安部学院高等学校
板橋有徳高等学校
岩倉高等学校
青梅総合高等学校
大泉桜高等学校
大江戸高等学校
大崎高等学校
葛飾総合高等学校
関東第一高等学校
共栄学園高等学校
京華商業高等学校
國學院高等学校
駒込高等学校
駒場学園高等学校
桜町高等学校
実践学園高等学校
品川エトワール女子高等学校
自由ヶ丘学園高等学校
修徳高等学校
淑徳巣鴨高等学校
潤徳女子高等学校
城西大学附属城西高等学校
昭和第一高等学校

新宿山吹高等学校
杉並学院高等学校
正則学園高等学校
正則高等学校
世田谷総合高等学校
第一商業高等学校
大東学園高等学校
大東文化大学第一高等学校
多摩科学技術高等学校
千歳丘高等学校
帝京高等学校
東海大学付属高輪台高等学校
東京高等学校
二松舎大学附属高等学校
日本学園高等学校
日本工業大学駒場高等学校
日本体育大学荏原高等学校
日本大学櫻丘高等学校
日本大学第一高等学校
日本大学豊山高等学校
日本橋高等学校
練馬高等学校
白鷗高等学校
東村山高等学校
光丘高等学校
日野台高等学校

藤村女子高等学校
淵江高等学校
保善高等学校
堀越高等学校
明星学園高等学校
三輪学園高等学校
武蔵野大学附属千代田高等学校
武蔵野東高等専修学校
目黒学院高等学校
目黒日本大学高等学校
立志舎高等学校
立正大学付属立正高等学校
若葉総合高等学校

【神奈川県】

麻生高等学校
磯子工業高等学校
大船高等学校
金井高等学校
金沢総合高等学校
鶴沼高等学校
相模原中等教育学校
湘南学院高等学校
湘南工科大学附属高等学校
湘南白百合学園高等学校
城郷高等学校

新栄高等学校
菅高等学校
立花学園高等学校
橘学苑高等学校
鶴見高等学校
白鷗女子高等学校
藤沢清流高等学校
武相高等学校
舞岡高等学校
聖園女学院高等学校
横須賀学院高等学校
横須賀高等学校
横浜学園高等学校
横浜高等学校
横浜創英高等学校
横浜立野高等学校

【千葉県】

木更津総合高等学校
昭和学院高等学校
拓殖大学紅陵高等学校
千城台高等学校
千葉北高等学校
千葉敬愛高等学校
千葉経済大学附属高等学校

千葉商科大学付属高等学校
千葉商業高等学校
千葉明德高等学校
中央学院高等学校
銚子市立銚子高等学校
津田沼高等学校
東葉高等学校
日本体育大学柏高等学校
日本大学習志野高等学校
野田中央高等学校
幕張総合高等学校
松戸市立松戸高等学校
松戸南高等学校
八千代松陰高等学校
八千代東高等学校
若松高等学校
和洋国府台女子高等学校

【埼玉県】

大宮開成高等学校
国際学院高等学校
越谷西高等学校
越谷東高等学校
松栄学園高等学校
西武台高等学校
筑波大学附属坂戸高等学校

東京成徳大学深谷高等学校
東京農業大学第三高等学校
本庄第一高等学校
正智深谷高等学校
山村学園高等学校

【茨城県】

伊奈高等学校
江戸川学園取手高等学校
鹿島学園高等学校
高萩清松高等学校
つくば秀英高等学校
東洋大学附属牛久高等学校
茗溪学園高等学校

【栃木県】

足利高等学校
宇都宮南高等学校

【群馬県】

白根開善学校高等部
高崎健康福祉大学高崎高等学校
前橋西高等学校

その他

【北海道】

旭川龍谷高等学校
北嶺高等学校
クラーク記念国際高等学校
札幌第一高等学校
函館中部高等学校

【秋田県】

能代工業高等学校

【山形県】

山形市立商業高等学校
【宮城県】
仙台育英学園高等学校
古川学園高等学校

【福島県】

田島高等学校

【新潟県】

津南中等教育学校

【山梨県】

東海大学付属甲府高等学校
日本航空高等学校

【長野県】

飯田風越高等学校

上田染谷丘高等学校
上田西高等学校
松本筑摩高等学校

【静岡県】

桐陽高等学校

【滋賀県】

近江兄弟社高等学校

【大阪府】

八洲学園高等学校

【熊本県】

一ツ葉高等学校
済々黌高等学校

【宮崎県】

都城西高等学校

【鹿児島県】

屋久島おおぞら高等学校

【沖縄県】

N高等学校

奨学金・支援制度

●東京保健医療専門職大学 学生支援基金奨学金 **貸与**

【金額】年間学生納付金額を上限/年

【対象】学生納付金負担者の不慮の事故等に伴い家計が急変した世帯の学生

●修学支援新制度

本学は、高等教育機関での学びを支援する修学支援制度対象校となっています。

世帯収入や学業成績などの要件を満たしていれば、授業料・入学金の減免及び給付型奨学金を受けることができます。

【金額】世帯収入に応じて3段階の基準で支援額が決定 (①約270万円未満 [住民税非課税世帯]、②約300万円未満、③約380万円未満)

【対象】住民税非課税世帯 (約270万円未満) 及びそれに準ずる世帯 (世帯収入約270万円～380万円) の学生

【併用】日本学生支援機構の貸与型奨学金との併用可能

※世帯収入の基準額は世帯構成により変動します。

※貸与型奨学金 (第一種奨学金) を併用する場合、貸与金額が調整される場合があります。

※日本学生支援機構以外の奨学金利用を検討している場合は、事前に利用条件等をご確認ください。

●東京保健医療専門職大学 年間成績優秀賞 **給付**

【金額】年間授業料の50%

【対象】本学のGPA制度等による前年度の成績が各学科・各学年でトップの学生 (給付金は当該年度の授業料に振替) ※2年次以降の学生対象

| 支援内容 | 本学の場合

減免 (上限額/年額)		給付型奨学金 (年額)	
授業料	入学金	自宅通学	自宅外通学
約70万円	約26万円	約46万円	約91万円

※世帯収入や家族構成等により金額が変動する場合があります。

| 支援額 | 世帯収入に応じて3段階の基準で支援額が決まります (自宅外通学の場合の例)

上限額	上限額の2/3	上限額の1/3
約161万円 約270万円未満 (住民税非課税世帯)	約108万円 約300万円未満	約53万円 約380万円未満

※世帯収入や家族構成等により金額が変動する場合があります。

授業料・入学金
がほぼ無償に!

アクセス Access

東京都内はもちろん、千葉・埼玉・神奈川・茨城からも通学圏内!
東京メトロ東西線「東陽町駅」から徒歩10分の好アクセスです。

電車

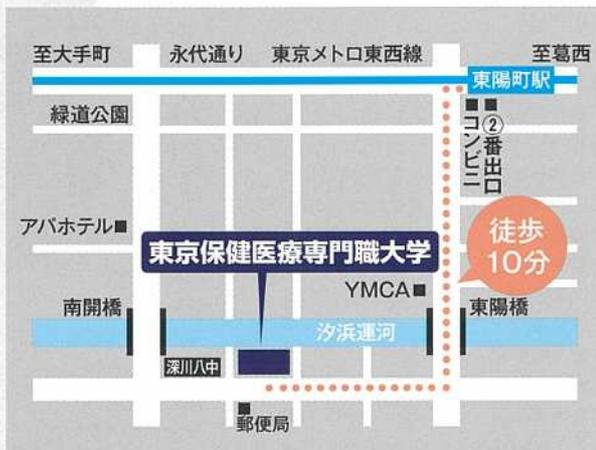
- ▶ 東京メトロ東西線
「東陽町駅」②番出口下車 徒歩10分

バス

- ▶ 錦糸町駅発 深川車庫行き都営バス
「深川第八中学校」バス停下車 徒歩2分
- ▶ 豊洲駅発 東陽町駅前行き都営バス
「深川第八中学校」バス停下車 徒歩2分

主要駅から東陽町駅までの所要時間

- | | |
|-------------|------------|
| ▶ 東京駅から14分 | ▶ 千葉駅から43分 |
| ▶ 新宿駅から24分 | ▶ 横浜駅から43分 |
| ▶ 渋谷駅から28分 | ▶ 柏駅から50分 |
| ▶ 池袋駅から30分 | ▶ 大宮駅から52分 |
| ▶ 津田沼駅から30分 | ▶ 土浦駅から90分 |



エリアマップ Area map

主要駅から東陽町駅までの所要時間

- ▶ 日本橋から 直通7分
- ▶ 大手町から 直通8分
- ▶ 銀座から 10分
- ▶ 東京から 14分



都心から5km圏内、主要駅からもアクセス抜群の東陽町。
各交通機関からの乗り入れが多い東京メトロ東西線沿線にあり、通学にも便利な街です。

お問い合わせ

学校法人敬心学園 東京保健医療専門職大学 入試広報部

〒135-0043 東京都江東区塩浜2-22-10

TEL:03-6272-5671 mail:koho@tpu.ac.jp

www.tpu.ac.jp

